

# 福島市農業委員会だより 第182号

令和3年12月

編集：福島市農業委員会事務局 発行：福島市農業委員会 〒960-8601 福島市五老内町3番1号 電話 024-525-3779(直通)

これ 植えてみ〜

どろんこだ〜

おいしく な〜れ

笹で包む…

グツ グツ

**第1回 (6月5日)**  
**田植え・ちまきづくり**

2年ぶり開催  
**農業ふれあい体験**  
—今年はお米がテーマ—

食育や農業体験により、未来の消費者の子ども達に対し、食の大切さや農業・農村への理解と親子で農作物の作付・収穫を体験し、安全・安心の理解につながることを目的に2年ぶりに農業ふれあい体験を行いました。

収穫の秋バンザイ

イナゴがいたよ

ワラで結ぶの大変〜

みそぐすと  
そうめん  
みたいでしょー

クイズは  
僕にまかせて

わあ！  
おいしそつ

**第2回 (10月9日)**  
**稲刈り・お米クイズ・  
そうめんかぼちゃ紹介**

※第3回の「収穫祭～餅つき～」は、12月11日に開催し、今年度は終了です。

来年度の募集対象・内容など詳しくは、市政だよりや市公式LINE



登録はコチラ



**持続可能な農業経営へ**  
農業委員会法第38条意見書を市長へ提出

農地等利用最適化推進施策についての意見を集約し、本市の農業者が将来にわたり意欲と希望をもって農業に従事するため、その施策について具体的な意見を10月5日に市長に提出いたしました。



温暖化や後継者不足、コロナ禍での需要低迷など厳しいが、農家が心折れずに営農継続できる施策が大事との話が市長からありました。

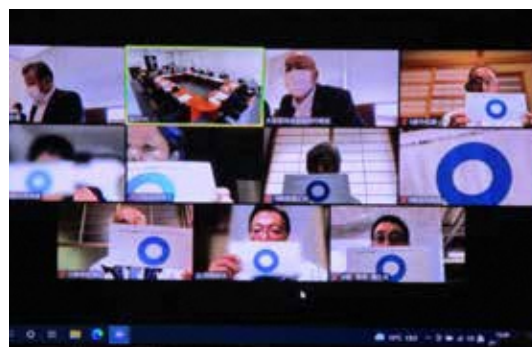
**【全22項目の意見中、新規の意見は下記の11項目】**

- 人・農地プランの加速化
- 農業後継者・新規就農者支援対策
- 剪定枝等と循環型社会の実現
- 凍霜害対策
- 有害鳥獣被害防止のための支援
- 遊休農地解消に向けた支援
- 小規模遊休農地の活用
- 労働力不足解消対策
- GAP取得
- 福島大学食農学類との連携
- 観光農園や果物直売所の立地に関する見直し

昨年の意見書からは、5項目が市の予算に計上されています。

**総会をオンラインで開催**

例月行っている農業委員会総会は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、規模を縮小して開催しておりましたが、10月18日に初めてオンライン総会を開催しました。現場に出席する委員とオンラインで出席する委員と一緒に議案を審議しました。オンラインで農業委員会総会を開催できる体制を構築することにより、ウィズコロナ及びその他の危機に対応し、業務を継続してまいります。



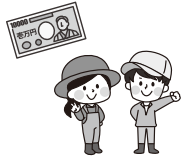
▲議案に賛成の意思を「○」の表示板で表すオンライン出席の農業委員



## 農業者年金制度が改正されます

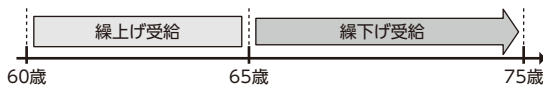
令和4年1月から

- ① 35歳未満で認定農業者に該当しないなど一定の要件を満たす方は、保険料が**1万円から**（上限6万7千円）でも通常加入できるようになります。



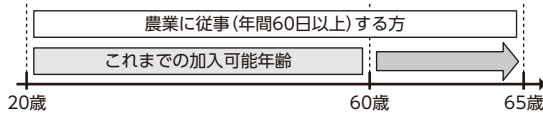
令和4年4月から

- ② 農業者老齢年金（通常加入された方）については、**65歳以上75歳未満**の間で、受給開始時期を選択できるようになります。



令和4年5月から

- ③ 現在、農業者年金に加入できるのは、農業に従事（年間60日以上）する方で、20歳以上60歳未満の国民年金第1号被保険者ですが、制度改正により **65歳まで**（任意継続被保険者）加入できるようになります。



## 農業者年金加入者インタビュー

果樹試験所で研修をしているときに奥さんの麻美子さん（38才）と一緒に加入した由英さん（37才）。父母も加入していて、周りの同世代の後継者は加入している人が多かったため当然という感じだったそうだ。会社勤めの時から、確定拠出年金に加入して、老後のために備えていた由英さんは「農家向けは、農業者年金であり、僕らの世代、国民年金がどの程度受給できるかわからず、自分で積み立てられるのは損はないということで加入しました。それが一番です。」と話している。

また、「実家の母が、積み立てしてた人がもらい始めたことを聞き、私も積み立てしておけばよかった。」と話していたことも後押しになった。」と麻美子さんは話している。



伊藤由英さん  
伊藤麻美子さん  
北沢又在住

出品者募集中

## 「道の駅ふくしま」来春オープン

道の駅指定管理者(株)ファーマーズ・フォレストの増淵さんの個別訪問を受け、道の駅の概要や出品方法を聞いた二階堂一宏農地利用最適化推進委員は、「インターからすぐの立地で、ドキドキワクワクがある。フルーツラインにも隣接し、活気を呈して欲しい。原発事故の風評で農産物がまだまだ低迷しているところがある。私も出品し協力させていただく。」と話す。



▲増淵さんから説明を受ける二階堂委員（左）

「年間通して農産物の魅力が溢れる道の駅直売所になりたい。」とは増淵さん。併設レストランの原材料利用もあり、規格外品の利活用も含め、是非出荷の相談をしてみたいかがでしょうか。



道の駅ふくしま中央入口  
(11/19写真)



道の駅ふくしま直売所スペース  
(11/19写真)

令和4年春にオープン予定の「道の駅ふくしま」は中央部分に約500㎡の農産物直売コーナーを置き、新鮮で安全安心な農作物を提供。さらには市内を中心に製造、加工した商品等もPRしながら販売する場所を目指す。

出品者申込・問

(株)ファーマーズ・フォレスト道の駅ふくしま開業準備室 050-3703-8120

農地パトロールを実施しました

農業委員会では8月から10月にかけて市内全区域の農地の利用状況を調査する農地パトロールを実施しました。農地パトロールは耕作されていない農地(遊休農地)の把握や違反転用の発生防止のため、農業委員及び農地利用最適化推進委員を中心に毎年実施しています。また調査した結果『遊休農地』や『非農地』と判断された農地の所有者には下記の調査を行っております。

○遊休農地化すると、病害虫や鳥獣害が発生する恐れがあり、周辺農地等への影響が生じます。また農地への復元には費用や労力がかかる上、借り手も見つかりにくくなります。



⇒農地パトロールの様子



『非農地』と判断された場合

○農地が山林化した経過を確認するために地区の「農業委員・農地利用最適化推進委員」が下記事項について聴き取り調査を行う場合がありますのでご協力をお願いいたします。

- ①農地として利用する見込みはあるか。
- ②いつ頃から耕作を放棄したか。また、元々は何を耕作していたか。
- ③転用などの農地以外として利用する予定の有無。

『遊休農地』と判断された場合

○利用意向調査は、今後所有農地をどうすべきか考えるきっかけとなりますので、必ずご回答いただくようお願いいたします。

農地法第32条に基づく利用意向調査

- ①自ら耕作する。(保全管理含む)
- ②農地中間管理事業を利用する。
- ③自ら受け手を探し、売買又は賃借権の設定を行う。

以上の選択肢から回答。



③を選択し同封する貸借希望等申出書をご提出頂くと地区の「農業委員・農地利用最適化推進委員」が借り手の検索を行います。



果樹剪定枝の提供者を募集しています！

果樹剪定枝まきストーブ等マッチング事業をはじめました。剪定枝や伐採木の引き取り手を探している方は、市ホームページなどから利用登録をお願いします。【問】農業振興課525-7720



詳細はコチラ

令和3年度 福島県下農業委員会大会開催

11月11日パルセいいざかで令和3年度福島県下農業委員会大会が開催されました。当農業委員会は、優良農業委員会表彰を受け、穴戸会長が代表謝辞を述べました。



農家も減塩 健康家族

＝入門編＝ 福島市の現状

福島市民は食塩購入額が 第1位

- 家計調査
- 県庁所在地等購入額ランキング(総務省; H30-R2、52市)
  - 食塩 1位
  - 清酒 2位 (酒類 7位)
  - 中華そば (外食) 3位
  - 塩さけ 5位

急性心筋梗塞で亡くなる人の割合は男女とも全国平均の2倍以上です。心筋梗塞の予防法のひとつに減塩があります。重労働の減る農閑期は減塩スタートのチャンス！適度な塩分で自分はもちろん家族の健康も守りましょう。

次号は、＝実践編＝「適しおレシピ」を掲載します。

福島市「E-NO」公式アカウントでは、農業関係者向けのお知らせを指定して受信できます



農業委員会を見える化 「E-NO」バックナンバー

